



1909年の創立以来、炎が創る生活の素晴らしさをお届けしています。

Wedo!

持続可能な
社会をみつめて...

2010

▶ 発行にあたって

「広島ガスCSR報告書「We do! 2010」

企業は従来から、社会に対して製品やサービスの提供という本来業務に加え、環境保全、社会貢献等のさまざまな社会的責任（CSR: Corporate Social Responsibility）を果たしてきました。近年、一つの指標としてCSRの観点から企業を評価するなど、企業のCSR活動への注目は一層高まっています。

広島ガスでは、2000年度から当社の開示情報を環境分野と経営分野の両面から報告することを目的に本報告書を発行してきました。2003年度版からは、GRIのガイドライン^{*}を参考に新たに社会的側面も報告対象とし、2005年度版からは、社会分野を他のパートから独立して設け、「経営（経済）」「環境」「社会」の3分野で構成、タイトルも「CSR報告書」として発行しています。

2010年度版では、2009年10月に当社が創立100周年を迎えたことを受け、100年にわたる当社の歴史やその記念事業等について、巻頭特集として記載しています。

参考ガイドライン

- ・環境省「環境報告ガイドライン（2007年版）」
- ・GRI「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン2006」
- ※GRI: Global Reporting Initiativeの略。全世界で適用可能な報告書ガイドライン作成に取り組んでいる国際組織

主な対象範囲

広島ガス株式会社の2009年4月から2010年3月までの活動（経営・環境・社会）

※一部広島ガスグループおよび2010年度上期の活動を含む

広島ガス「Wedo! 2010」によせて



神戸大学大学院 経営学研究科
こくぶ かつひこ
國部 克彦 教授

広島ガスは創立100周年を迎え、新たな歩みを始めました。新ビジョン「Action for Dream 2020」は、来るべき100年の最初の10年間における方向性を示す長期計画であり、そこでは環境や社会的責任が明確に示されています。この長期計画を、中期経営計画に落とし込み、具体的に推進していくことが、本報告書では詳しく説明されています。

新しい100年間は、これまでの100年間と比べて、量的な拡大ではなく、広島ガスを取り巻くステイクホルダーの生活の質をいかに向上させるかが、重要な鍵を握ると考えます。そのために

は同社が促進しておられる環境対策や、従業員対応、さらには地域社会貢献を一層深める必要があります。

広島ガスの業種特性を考えれば、雇用を含めた地域社会への貢献が特に重要になるでしょう。エネルギーのプロとして広島という地域にどのような貢献ができるのかを、幅広く考えて行動することが、広島ガスのCSR活動であり、事業活動そのものであると考えます。現在も地域貢献についてはさまざまな取組みをされており、今後は、CSR活動を事業開発にも結び付けて、地域全体の発展をさらに促進されることを期待します。

Contents

目次・発行にあたって	1
CSRへの取り組み（基本的な考え方）	2
TOP MESSAGE	3
巻頭特集	
「100年の歴史を振り返って」	5
「新たなる100年のはじまりに」	7
広島ガスの概要	9
広島ガスグループの概要	11
トピックス	12

経営分野

広島ガスグループの経営体制	14
都市ガス事業	17
広島ガスの都市ガス安定供給への取り組み	18
2010年度事業計画の概要（中期経営計画含む）	19
業績概要（連結）	21
業績概要（単体）	22

環境分野

クリーンエネルギー天然ガス	24
環境保全活動の基本的な考え方・しくみ	25
環境目標および実績	27
事業活動における環境負荷（2009年度実績）	29
環境会計	31
お客さま先での環境負荷の低減	33
事業活動における環境負荷の低減	35
地域環境保全への貢献	37
環境活動のあゆみ	39
データ一覧	40

社会分野

社会活動の考え方	42
お客さまとの関わり	43
地域社会との関わり（芸術・文化、地域、スポーツ振興）	47
地域社会との関わり（次世代教育への取り組み）	49
従業員との関わり	51
情報発信・コミュニケーション	53

本報告書の記載項目のうち、関連するページおよび広島ガスホームページにも掲載されている事項を、下記のように表記しておりますのでご参照ください。

P. * 詳しくは * のページをご参照ください。

WEB 詳しくは広島ガスホームページをご参照ください。
<http://www.hiroshima-gas.co.jp/>